

【入学者受入方針（アドミッションポリシー）】

帝京短期大学

本学の建学の精神は、豊かな良識ある円満な人格を備えるために、「礼儀・努力・誠実」としています。教育は充実した環境のなかで、実学を重視した実践的指導と自分の意志で行動でき、人に優しい配慮のできる豊かな人格を形成します。そのために本学では、建学の精神を尊重し、（１）コミュニケーション能力の大切さを理解し、協調できる人物（２）専門性を修得することに対し、常に積極的に学ぶ意欲を有している人物を多くの入試機会を通して求めています。

<生活科学科>

高等教育を受けるに相応しい学力と、自ら積極的に学ぶ態度をもっている人材を求めています。

<生活科学科 生活科学専攻 生活文化コース>

生活文化コースでは、良き社会人として成長しようとする意欲の高い学生を求めています。建学の精神を尊重し、生活文化コースのカリキュラムを理解し一生懸命学びに取り組む姿勢を有する人材を求めています。

<生活科学科 生活科学専攻 養護教諭コース>

養護教諭コースでは、建学の精神である礼儀をわきまえ、努力を惜しまず、誠実に人や事にあたる人物であることはもとより、養護教諭という職種を踏まえ、学校現場においてまず一番に人命を尊重し、組織の中で和を持って適切なコミュニケーションがとれ、常に向上心を持って常に研鑽を積み、教育者になるということに自覚を持って学ぶ意欲と熱意のある人材を求めています。

<生活科学科 食物栄養専攻>

食物栄養専攻では、栄養士の資格を取得し、栄養士として従事する能力を修得するための教育を行っています。健康と栄養を勉強することに意欲を持ち、将来、栄養士（病院、学校、幼稚園、高齢者施設、事業所）を目指す人材を求めています。

<こども教育学科>

保育者を目指す第一条件は、こどもが大好きということです。しかし、保育者としては、こどもが好きでこどもと遊んでいるだけではなく、その遊びを通して保育者の人間性、コミュニケーション能力、こどもへの気配りがこどもの心と体の成長に大きく影響を与えます。こどもの健やかな成長に寄与できる実力を身につけ、自分の生活管理をしっかりすることに努力を惜しまない人材を求めています。

<こども教育学科（通信教育課程）>

保育者を目指す第一条件は、こどもが大好きということです。しかし、保育者としては、こどもが好きでこどもと遊んでいるだけではなく、その遊びを通して保育者の人間性、コミュニケーション能力、こどもへの気配りがこどもの心と体の成長に大きく影響を与えます。こどもの健やかな成長に寄与できる実力を身につけ、自分の生活管理をしっかりすることに努力を惜しまない人材を求めています。

<ライフケア学科>

論理的思考力と的確な判断能力を併せ持ち、医療技術者となるべく学習意欲の高い人材を求めています。

<ライフケア学科 臨床検査専攻>

医学検査のスペシャリストである臨床検査技師の育成のため次のような人材を求めています。

- ①進化する医療の知識や技術を習得しようとする積極的な意欲とそのための基礎学力を有する者。
- ②広い視野を持ち、誠実で責任感が強く問題解決のための努力を惜しまない者。
- ③医療技術の発展に貢献することを目指し、人に対する思いやりや協調性、円滑なコミュニケーション能力を有する者。

<ライフケア学科 柔道整復専攻・柔道整復専攻（二部）>

柔道整復専攻の教育目的を達成するために、以下のような条件を有する人材を求めています。

- ①柔道整復師になるという強い意欲と決意をもっている者。
- ②生涯学習・保健医療を学ぶ基礎学力を有する者。
- ③ひとの喜びを自分の喜びとして受け入れることに取り組む人間性を身につける意欲を備えている者。

<専攻科 こども教育学専攻>

本学の教育理念を踏まえ、保育者を目指して今まで学んだあらゆることが確実に修得できていること。その上に、更に専門性を身につけること。人の話を正確に聞き入れることができること。誰とでも正しいコミュニケーションがとれること。人間性を磨くこと等に努力を惜しまず、こどもの健全な育成に貢献するという意識をしっかりと持っている人材を求めています。

<専攻科 臨床工学専攻>

本専攻では、現代の医療に不可欠な医療機器のスペシャリストである臨床工学技士として、医療において、医工学を駆使し増大する医療機器の安全性確保と有効性維持の担い手としてチーム医療に貢献する意識をしっかりと持っている次のような人材を求めています。

- ①医療人として必要な専門領域の知識とスキルを獲得する者。
- ②医療に対し積極的で行動力と責任感がある者。
- ③他者の意見に耳を傾けることができる者。
- ④臨床工学技士資格を取得し、医療現場（病院）や医療産業・研究機関で活躍したい者。

<専攻科 養護教諭専攻>

「礼儀、努力、誠実」という本学の建学の精神のもとに、高い専門性と実践力のある養護教諭を養成します。

現代社会における子どもたちの心身の健康づくりは社会的な課題でもあり、その中核となる養護教諭に対する学校や社会の期待は高まっています。社会人としての自立した人格を基礎に、学校保健の専門家として子どもたちの健康課題を的確につかみ、その課題解決のために実践的に仕事ができる力をつけることを目指します。子どもたちにしっかりと向き合える養護教諭として意欲的に学ぶ学生を求めています。